



報道関係各位

2008年7月22日  
シティ  
(財)消費者教育支援センター

**第4回『シティ・サクセス・ファンド』  
東京・大阪の2都市でシンポジウムを開催  
～教育実践プラン29件に助成金を贈呈～**

シティと(財)消費者教育支援センターは、シンポジウム「今求められる、生きる力をはぐくむ教育～子ども達がいきいきと目を輝かせるために～」を東京(7月29日)と大阪(8月22日)で開催します。本シンポジウムは、学校の教員、教育関係者を中心に教育に関心のある方を対象として、児童生徒が学ぶ楽しさや達成する喜びを通し、生きる力を育む環境を築くことを目的としています。

参加者が多方面からの意見、経験を取り入れられるよう、幅広いプログラムをそろえました。東京会場では坂東眞理子氏(昭和女子大学学長)、大阪会場では藤田太寅氏(関西学院大学大学院客員教授)が「生きる力をはぐくむ教育とは」のテーマで講演するほか、第3回「シティ・サクセス・ファンド」の助成を受けた教員による実践報告、教育の専門家等によるパネルディスカッション「子ども達がいきいきと目を輝かせる授業実践に向けて」が行われる予定です。

また、プログラムの一部として、教育助成プログラム第4回『シティ・サクセス・ファンド』で選出された29件に助成金の贈呈をします。第4回『シティ・サクセス・ファンド』の募集は、2008年4月から実施され、105件の応募がありました。今回はその中から、学校対象に4件、教員個人及び研究グループ対象に25件、合計29件の実践プランを助成対象として選出しました。選出されたプランは2008年7月から2009年3月までの期間に実践されます。

###

### **『シティ・サクセス・ファンド』とは**

シティが米国で開始したプログラムで、1988年の開始以来、現在までに日本のほか、香港、インドネシア、韓国、フィリピン、台湾、タイで導入されています。日本においては、(財)消費者教育支援センター(理事長:有馬真喜子)の協力のもと2004年から開始し、本年度で4回目となります。

日本では、小・中・高等学校等を対象に、学校もしくは教員(個人・グループ)から創造性かつ独自性の高い授業実践プランを募り、選考委員会による審査で選出されたプランに対し、実施に必要な資金を助成しています。学校単位の応募は1件につき50万円を上限に2件程度、教員個人・グループでの応募は1件につき20万円を上限に30件程度を選出し、助成金を贈呈いたします。消費生活や企業活動、金融・経済に関わる観点を含む実践プランであること、学習内容・方法に創意工夫が盛り込まれていること、2008年7月から2009年3月までの期間に実践プランが実施されること、が資金助成の要件となります。

### **お問い合わせ先:**

(財)消費者教育支援センター『シティ・サクセス・ファンド』事務局  
Tel: 03-5919-4541

### **報道関係お問い合わせ先:**

シティ 日本  
広報部  
Tel: 03-5644-4543

1. シンポジウム「今求められる、生きる力をはぐくむ教育～子ども達がいきいきと目を輝かせるために～」の概要

**東京会場**

日時： 2008年7月29日(火)13:00～16:30

場所： ANA インターコンチネンタルホテル東京「プロミネンス」

対象： 学校の教員、教育関係者を中心に関心のある方

定員： 150名(先着順) 参加費：無料

プログラム：

- ・基調講演：坂東真理子（昭和女子大学学長）「生きる力をはぐくむ教育とは」
- ・第4回『シティ・サクセス・ファンド』選考結果講評及び助成金贈呈式
- ・第3回『シティ・サクセス・ファンド』実践報告
- ・パネルディスカッション「子ども達がいきいきと目を輝かせる授業実践に向けて」

**大阪会場**

日時： 2008年8月22日(金)13:00～16:20

場所： ホテルグランヴィア大阪「鳳凰」

対象： 学校の教員、教育関係者を中心に関心のある方

定員： 120名(先着順) 参加費：無料

プログラム：

- ・基調講演：藤田太寅（関西学院大学大学院客員教授、元 NHK 解説主幹）  
「生きる力をはぐくむ教育とは」
- ・第4回『シティ・サクセス・ファンド』選考結果・講評
- ・第3回『シティ・サクセス・ファンド』実践報告
- ・パネルディスカッション「子ども達がいきいきと目を輝かせる授業実践に向けて」

\* 本シンポジウムは報道関係の方にも公開いたします。参加を希望される方は事前にその旨をシティ(日本)、広報部(Tel: 03-5644-4543)までご連絡ください。

\* 本シンポジウムのプログラム詳細は、[www.consumer-education.jp/2008sympo/](http://www.consumer-education.jp/2008sympo/)をご覧ください。

## 2. 第4回『シティ・サクセス・ファンド』助成先一覧

学校部門(4件) 以下、敬称略

都道府県	学校名	実践テーマ
群馬県	吉井町立入野小学校	みんなで創る持続可能な社会 ～食と公共事業のあり方を考える～
新潟県	上越市立大和小学校	大和 FOOD 紀・未来編 ～私たち僕たちのパワーで、大和を動かせ！～
広島県	尾道市立原田中学校	腐葉土販売模擬会社 N.R.C.(ナチュラル リサイクル コーポレーション)～原田中学校 26人の挑戦～
滋賀県	滋賀県立甲南高等養護学校	羊で町興し！牧草を育てて羊を飼おう！純国産グラスフェッド・ラム肉の生産

個人・グループ部門(25件)

都道府県	申請者	学校名	実践テーマ
北海道	小山 俊英	旭川市立北光小学校 Asahikawa English Education Network(AEEN)	小学校外国語活動を通して体験する「マナー・サイクル」 ～総合的な学習の時間に繋ぐ動機付けとしての外国語活動～
青森県	須藤 早苗	弘前大学教育学部附属小学校	ものの値段はどうやって決まるの？ ～体験により獲得した知識を活用する経済概念の形成～
茨城県	勝村 和之	つくば市立二の宮小学校 二の宮小学校 CO2 削減研究グループ	CO2を大量に吸収する「サンパチェンス栽培」と「牛乳パック回収」による CO2 削減の経済効果について
東京都	富永 弥生	東三鷹学園三鷹市立北野小学校	食材の何を見る？ ～ネットスーパーの活用から消費者の目を養う～
新潟県	若山 浩子	小千谷市立真人小学校	MATTO プロジェクト 15 ～株式会社運営に挑戦！～
静岡県	永岡 源一	熱海市立桃山小学校 桃山小学校キャリア教育プロジェクトチーム	郷土・熱海を愛し、たくましく次代を生きる小学校キャリア教育の研究
愛知県	原田 省子	豊根村立豊根小学校	絵本を食べよう 豊根を食べよう ～子どもの力を育てる料理体験を取り入れた金融教育の実践～
福岡県	松江 里絵	田川市立田川小学校 環境学習推進隊	見つめよう 守ろう わたしたちの環境 ～広げよう！エコ活動とチョコボラ(ちょこっとボランティア)活動～
宮崎県	津奈木 考嗣	小林市立小林小学校 みやざき小学校社会科学研究会	故郷を愛し、よりよいまちや県の発展を願う児童の育成 ～消費生活と地域経済のつながり感じる第4学年社会科学科の学習を通して～
千葉県	鎌野 育代	千葉大学教育学部附属中学校 家庭科小中高連携研究グループ	みつけよう、かっこいい携帯電話の活用術 ～小中高連携の消費者教育実践～

神奈川県	松本 みどり	川崎市立菅生中学校	環境・人権・キャリア学習から学ぶサステナビリティ社会のために、私が実行すること
三重県	西村 朱美	伊勢市立五十鈴中学校	サステナブル社会に貢献する会社「いすず」の発展を目指して～オリジナル商品の新開発および販売戦略の充実をはかる～
京都府	半田 和弘	京田辺市立大住中学校	体験！株式会社とお金のしくみ
奈良県	西仲 則博	奈良教育大学附属中学校	生徒が環境問題について探究する授業 ～統計グラフの作成を通して～
栃木県	大原 弘子	栃木県立宇都宮中央女子高等学校	「『お金』ってなあに？」に答えよう
静岡県	吉川 契子	静岡県立静岡中央高校 東海地震に備える消費行動研究グループ	東海地震に備える消費行動
大阪府	藤井 宏樹	同志社香里中学校・高等学校	ビジネスアイデアの提案等を通じて企業の社会的責任について考える
岡山県	三宅 元子	岡山県立玉島高等学校	情報社会における契約と金融活動に関する実践研究 ～めざせ未来のプロシューマー～
山口県	吉田 栄次郎	長門高等学校	過疎地域における高齢者の福祉・医療・年金問題についての具体的な課題と対策
愛媛県	皆川 勝子	愛媛大学附属高等学校	高校生による地域未発掘資源「茶」の資源化と商品化へのチャレンジ
鹿児島県	橋口 央	鹿児島県立大口高等学校 F3 (Finance For a Feast)	Happy Finance, Happy Wedding (ハッピー・ファイナンス, ハッピー・ウェディング)
広島県	岐美 宗	広島商船高等専門学校 竹原の食を考える会 知産知食事業グループ	流通実験店舗の一日店長から学ぶ知産知食体験プログラム
長野県	瀧澤 公也	長野養護学校高等部 農耕園芸班	知的障害のある生徒たちが、卒業後に地域で豊かに生きる力をはぐむ作業学習 ～「清水小路 といごしょ市」への参加をとおして～
兵庫県	高橋 眞琴	宝塚市立養護学校	地域との連携を基盤とした重度・重複障害のある児童・生徒の消費生活体験プログラム ～持続可能な開発のための教育に向けた地域住民の障害共生意識の啓発を主眼として～
徳島県	新居 由紀子	徳島県立国府養護学校 池田分校	自分で買うよ！みんなで売るよ！一人できるよ！ ～AAC(拡大代替コミュニケーション)を使っの買い物学習～